

【学校教育目標】知・徳・体の調和がとれ、主体的・協働的に行動できる子どもの育成



学校だより

鈴鹿市立愛宕小学校

令和6年9月25日

No. 16



6年生 算数授業研究「形が同じで大きさがちがう図形を調べよう」

9月20日（金）2限目、6年B組（担任 藤原）で、今年度3回目となる算数の研究授業を行いました。

本単元では、拡大図や縮図の意味、作図の仕方を学びます。この時間は、「2倍に拡大した三角形のかき方を説明する」ことがめあてです。

前時までに学習した「拡大図や縮図は、対応する角の大きさは等しく、対応する辺の長さの比はどれも等しい」という拡大図の性質を活用し、合同な三角形のかき方（5年生で学習済）に沿ってかくことがポイントです。授業の導入で、その点を押さえ、解決への見通しをもって、一人ひとりが拡大図をノートにかき、かき終えた人はかき方の説明を端末に入力していきます。端末上では、瞬時に互いの考えを共有できるので、それを参考に見たり、直接友達と相談したりしながら、自分の考えを整理していききました。



自らが主体的に学ぶ力、友達との学び合いを通してより学びを深める力の育成を目指しています。放課後には、市教委より来校いただきました指導主事を交え、授業の事後検討会をもち、子どもの様子を振り返りながら、授業改善に向けて意見交流を行いました。

◆5年生 稲刈り体験をさせていただきました！

今年も、米作り体験として、もみまき（4月16日）、田植え（5月15日）、案山子づくり（7月11日）、稲刈り（9月18日）と取り組ませていただきました。この間、三鳳園の三田様、原永地域の方、ボランティアの方には大変お世話になりました。

さて、9月18日稲刈り当日は、暑さ厳しい日となりましたが、テント等をボランティアの方が車で運んでいただきました。テント下で休憩をとりながら、稲の刈り取り作業を行いました。13名のボランティアの方のご指導、見守りのお陰で、子どもたちも安心して作業ができました。

社会科でも、現在、1次産業について学習中です。米作り体験を通して、生産者の方々の工夫や思い、ご苦勞を直接学ぶ貴重な機会となりました。ご協力いただきました方々に、心より感謝申し上げます。



◆3年生 出張！スポーツ出前授業 「インドアホッケー」(9月18日)

鈴鹿市文化スポーツ部スポーツ課、鈴鹿市スポーツ協会主催の出前授業を行いました。当日は、鈴鹿市ホッケー協会、三重県ホッケー協会の方々が講師として、子どもたちの指導にあたってくださいました。

ウォーミングアップでは、クラス全員が手をつないで輪をつくり、講師の方の指示に合わせて動いたり（写真①）、二人一組で腰につけたテープを取り合うゲーム（写真②）を行ったりしました。そして、最後に、一人ひとりが「スティック」をもち、インドアホッケーの基礎練習（パス、シュート）、ミニゲーム（写真③）をしました。

写真①



写真②



写真③



2024/09/18

子どもたちは、いきいきとした表情で、思いっきり体を動かしてインドアホッケーを楽しむことができました。

本事業の目的でもある、運動の楽しさ、挑戦することの大切さ、仲間への思いやりやチームワークの重要性を感じることができたと思います。

終了後、子どもが書きました「ふり返り文」を紹介します。

・・・ぼくは、みんなで協力できて一生けんめい、あきらめずにホッケーをがんばってできて、チームワークが大切だと思いました。今日、一番楽しかったことは、しあいです。どうしてかという、チームワークや、むずかしかったこともあったけど、あきらめずにがんばれて楽しかったです。さいごまでがんばったら、なんでもできるから・・・

◆保健指導「熱中症を予防しよう」

9月早々に、全クラス、2学期の身体測定を行います。連日の異常な暑さもあり、改めて身体測定前に養護教諭（町谷）から、熱中症予防のための水分補給の重要性について指導をしました。

体重の半分近くが水分である人間の体。水分は、運動などによって発生する体の中の熱を逃がし、体温を適切に調整してくれる大切な働きをしています。

喉が渴いてきたなと感じたら、早めに水分補給をすることが大切だと理解できたと思います。



2024/09/17 08:54